



# 生き洗い

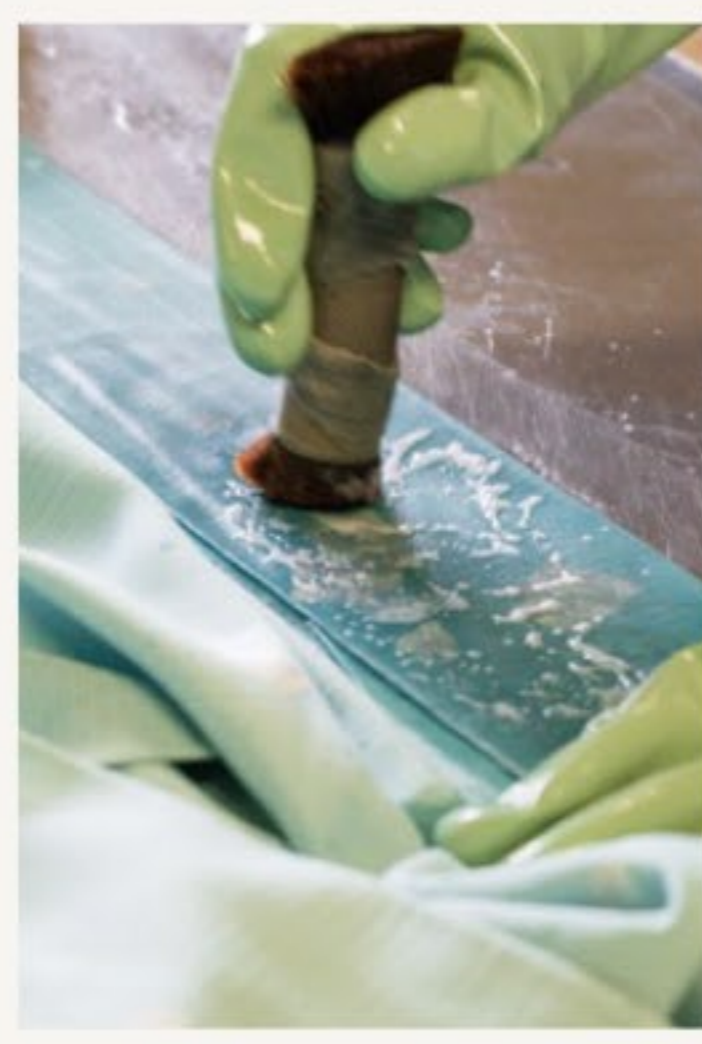
生き洗いとは、仕立てた状態のままクリーニングをする方法です。

油性の溶剤を使い、化粧品や皮脂汚れなど、日頃の汚れを落とします。洗い方には細心の注意を払い、色落ちがしやすい草木染めは摩擦がないよう手作業で押し洗い。また、薄繊細な生地は遠心分離機を使って刺激を少なく、経験豊富な職人が一枚一枚判断して大切に洗うことから、生地の縮みや仕立ての狂いがでることはありませんので、安心してご用命ください。

### 生き洗い料金の一例

- ・長襦袢 ……5,500円(税別)
- ・小紋袷衣 ……7,500円(税別)
- ・色無地単衣 ……6,500円(税別)

※その他、おきもの種類によって加工料が変わりますのでお気軽にお問い合わせください。  
※加工料金は令和2年10月現在の価格です。



# 洗い張り

洗い張りとは、きものを解いて水と専用溶剤で洗う方法です。

生き洗いでは落とすことのできない汚れを落とすし、繊維の奥まできれいに仕立てた生地も蘇ります。「色柄がくっきりした」「ふんわりした風合いで着心地が蘇った」と喜んでいただいています。

### 洗い張り料金の一例

- ・長襦袢 ……8,000円(税別)
- ・小紋袷衣 ……11,000円(税別)
- ・色無地単衣 ……11,000円(税別)

※その他、おきもの種類によって加工料が変わりますのでお気軽にお問い合わせください。  
※加工料金は令和2年10月現在の価格です。



# ガード加工

ガード加工とは、きもの生地に撥水加工を施すものです。

反物または、仕立て上がった状態で専用の機械にかけ、専用ガード液を繊維にまで染みこませます。ガード加工をすることで、水や油をはじくとともに、汚れが落ちやすくなります。繊維一本一本に染みこませるため、絹の繊細な風合いを損ないません。シミのもとになる水や汚れを防ぎながら、保管中のカビ付き防止にもなり快適にお召しになられることができます。

### ガード加工料金の一例

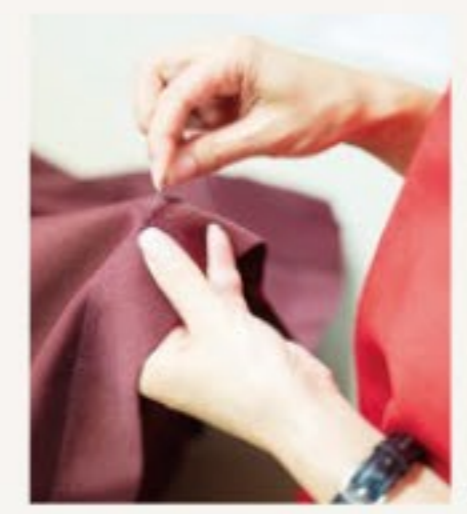
- ・小紋・袖 ……9,000円(税別)
- ・色無地(八掛付き) ……11,000円(税別)
- ・訪問着 ……14,000円(税別)

※その他、おきもの種類によって加工料が変わりますのでお気軽にお問い合わせください。  
※加工料金は令和2年10月現在の価格です。



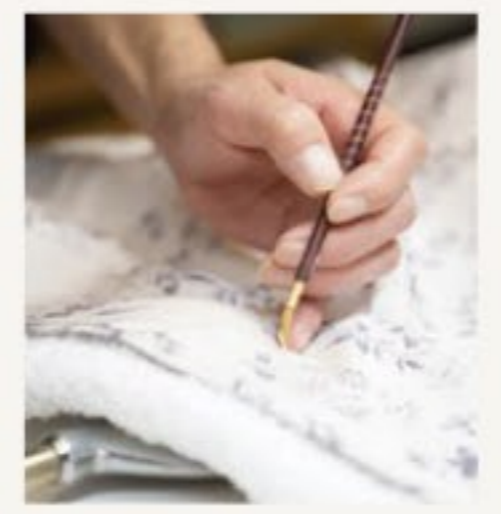
## 生き洗い手順

- 1 下洗い**  
手作業で全体にドライクリーニング溶剤をつけます。衿・袖口・裾などを含めた汚れのつきやすい場所には専用溶剤で丁寧にブラッシングして汚れを落とします。
- 2 ドライクリーニング**  
きもの専用の洗い機に入れ、専用の油性溶剤で洗います。きもの専用洗濯機はフィルターが内蔵されているものを採用。洗濯しながら溶剤をろ過するので、きものに接する溶剤は常にきれいな状態に保たれています。
- 3 脱液**  
生地の厚さや使われている友禅・刺繍・箔などにあわせて、時間を選んで脱水。
- 4 乾燥**  
乾燥室で時間をかけて乾燥。絹布に最適な温度調整をして、負担をかけずに蒸発させます。



## 洗い張り手順

- 1 と き**  
きものを解き仕立て前の状態に戻します。
- 2 はぬい**  
解いたきものを縫い合わせ、反物の状態に戻します。
- 3 水洗い**  
絹にやさしい水溶性のきもの専用洗剤でブラッシングすることで繊維の奥に入り込んだ汚れを落とします。
- 4 すすぎ**  
気泡の出る水槽で汚れと洗浄成分を洗い流します。
- 5 乾燥**  
乾燥機の後、乾燥室で水分を完全に取り除きます。
- 6 湯のし**  
水を通すと絹織物は縮むため、蒸気をあてながら丁寧に生地の幅を整えます。

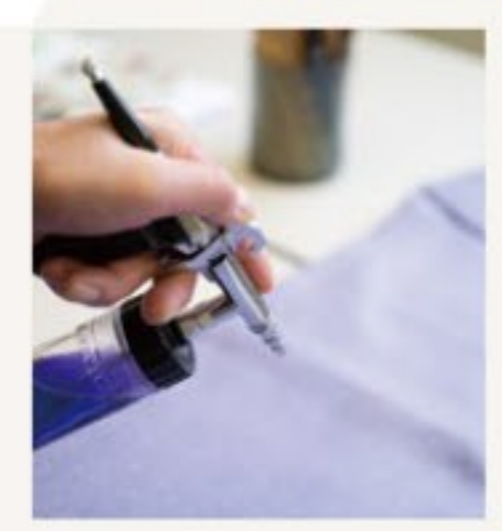


## 色ヤケ

熟練の技を要する、繊細な作業で完全修復  
太陽光や照明などによる退色や、時間経過による自然退色が原因で変色した箇所を、染料を調合して色足しをすることで元通りに染め直します。柄のある部分は、その配色に合わせて一色一色調合し、確実に修復します。

## 染め替え

一流の友禅職人による別染め  
派手になったきもの、色ヤケしてしまったきものが蘇ります。色無地の染め替えは上から濃い色を掛けたり、色を抜いてまったく別の色に染め替えることも可能で、新しい一枚に生まれ変わります。



## シミ抜き

熟練の確実な技術でシミを落とします  
生き洗いで落ちないシミは、そのシミの性質に応じた専用薬品処理を行い個別に対処します。

## 黄変処理

汗ジミなどが原因の最も多い、きものトラブル  
汚れや汗などが乾いて酸化することで発生するトラブル。汚れから黄変色した箇所は大半がシミ抜きでは落ちきれません。部分的に漂泊の処理を繰り返し、色を抜いて再度色足し・柄足しをする熟練の技が求められる仕事です。



## きものをリフォームする

**袖丈直し**  
袖下の縫い込み分を使い、袖丈を長く伸ばしたり、逆に袖下をカットして短くしたりします。

**衿直し**  
袖巾と肩巾の縫い込み分で衿を長くしたり、短くしたりします。衿合わせ等が必要な場合は、袖を解いて作り直します。

**身丈直し**  
身ごろの内揚げ・裏地の縫い込み等で、身丈を長く伸ばしたり短くしたりします。内揚げが少なく、身丈を長く伸ばすことができない場合は別生地を帯で隠れる所に足すことで長く伸ばします。

**身巾直し**  
脇の縫い込み部分を使い、身巾を広くしたり、狭くしたりします。衿合わせ等が必要な場合は、脇以外の部分も縫い直して身巾を直します。

**部分直し**  
着物を部分的にお直し致します。変色した裏地や八掛けを交換したり、汚れのある部分を取り替えたりします。また、着物のたるみを直したりします。

**仕立て替え**  
着物から着物へはもちろん、着物からコート、羽織から道中着など違う着物に仕立て直すことができます。お母様の振袖から娘さんの振袖に仕立て替えが人気です。  
※仕立て替えの場合は、洗い張り加工が必要となります。

### きものお手入れ・お直し ご相談の流れ

「汚れがある」「サイズが合わない」「八掛が派手すぎる」などメンテナンスが必要なきものや帯をお持ちください。お電話いただきましたらお伺いさせていただきます。お直し内容もお気軽にお申し付けください。

スタッフが一点一点細かくチェック。保存状態や使用頻度などを確認しながら必要なメンテナンスを診断していきます。

お直しの内容に応じて、採寸をしたりご希望の加工内容をうかがいます。

お直し・加工内容が決まりましたら、費用の見積もりをご提示します。お見積もりは無料です。

お見積もりにご納得いただけましたら、品物を再度確認してお預かりいたします。